

## あ と が き

今年の4月から理学部ニュースの編集委員に加えていただき、半年間、牧島編集長をはじめ先輩編集委員の方々の仕事を拝見させていただきました。そう、文字通り“拝見”してただけですので、実はいまだに右も左もわからないに近い状況にあります。そのような状況のもと、この11月号が私の編集担当デビューと決定いたしました。この理学部ニュースの編集体制をご存じでない方もいらっしゃると思いますので（というよりはそういう方が大多数であると思われるが）、ここに紹介させていただきます。このニュースを発行するに当たり、毎号、専攻選出の編集委員の中から一名が編集担当に任命され、編集作業をおもに行うことになっています。もちろんこの任務は編集長だからといって免除されるわけではなく、牧島編集長も率先してこの作業に当たられます。したがって、私がいかに新米であるからといって、この任務から逃れることなどできるはずもないのです。

そのような不安をはらんだ状態で準備が開始されたこの11月号ではありましたが、原稿を執筆いただいた方々や加藤さんを始めとする広報室の皆さんのご尽力、また先輩編集委員の方々のご協力をいただき、無事発行の運びとなりました。でき上がったものを見てみますと、ほかの号と比較して見劣りする訳ではない気がしております。専攻の魅力を語る～生物科学専攻編～は、生物科学専攻（私の現所属でもあります）の魅力がよく伝わってきますし、研究ニュースもいつも通り豪華なラインナップです。また、今年度から連載が開始され、出版界から早くも単行本化の打診があったという好評企画“理学のキーワード”も、この夏お茶の間の話題をさらった惑星

の定義の話に始まり、先頃ノーベル賞受賞が決定した“RNA干渉”などホットな話題が満載です。もちろん、これらは編集担当（すなわち私）の手柄ではまったくないのですが。

この人気企画“理学のキーワード”を是非ともご自身で執筆したいとお考えの読者の方々も多いと思われるので、どのようなプロセスでキーワードが選定されるのかについてもここに紹介させていただきます。まず、各広報委員が自分の専門に近いフィールドから、キーワードおよび執筆者の候補を毎月4～5件推薦します。この際、理学系研究科に所属する方々はもとより、数理科学、情報科学の分野の方にも候補に加わっていただいています。続いて、他分野の編集委員が選定基準に照らしてこれに順位を付け、候補を絞り込む作業を行います（選定基準については5月号のあとがきをご参照ください）。さらに、話題性、時事性等も考慮に入れ、最終決定の運びとなります。したがって、われこそは、と思われる読者の方々は、われわれ編集委員にキーワード候補をご推薦いただくのがもっとも早道ということになります。もちろん、キーワード候補の推薦に限らず、皆様からのフィードバックは理学部ニュースにとりましてひじょうに有益なものです。ご意見、ご提案等ありましたら是非とも編集部にお寄せください。それらは、新米編集委員の教育にもきっと役立つことと思います。

最後になりましたが、これまでホームページ担当として理学部ニュースの編集に携わってこられた助手の名取さんが、9月30日をもって退職されました。新天地でのご活躍を編集部一同お祈りしております。

上田 貴志（生物科学専攻 助教授）

第38巻4号

発行日：2006年11月20日

発行：東京大学大学院理学系研究科・理学部

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

編集：理学系研究科広報委員会所属 広報誌編集委員会

牧島 一夫（物理学専攻）maxima@phys.s.u-tokyo.ac.jp

横山 央明（地球惑星科学専攻）yokoyamat@eps.s.u-tokyo.ac.jp

上田 貴志（生物科学専攻）tueda@biol.s.u-tokyo.ac.jp

米澤 徹（化学専攻）yonezawa@chem.s.u-tokyo.ac.jp

渡辺 正昭（庶務係）mwatanabe@adm.s.u-tokyo.ac.jp

加藤 千恵（庶務係）c-kato@adm.s.u-tokyo.ac.jp

勝見 順恵（庶務係）katsumi@adm.s.u-tokyo.ac.jp

e-mail：kouhou@adm.s.u-tokyo.ac.jp

HP 担当：

名取 伸（ネットワーク）natori@adm.s.u-tokyo.ac.jp

HP & ページデザイン：

大島 智（ネットワーク）satoshi@adm.s.u-tokyo.ac.jp

印刷・・・・・・・・・・・・・・・・三鈴印刷株式会社